

日程

5月12日(土)

13:00～15:00

第5回地質の日フイールドワーク 熊野のジオサイト 潮岬の海岸散歩

マグマからできた岩石をたずねて

毎年5月10日は、「地質の日」。熊野自然保護官事務所では、地質にちなんだイベントを毎年実施しています。第5回目となる今回のテーマは、和歌山県串本町にある本州最南端の「潮岬」。吉野熊野国立公園の特別地域に指定されている潮岬では、火山活動などによって生じた様々な種類の岩石を観察することができます。一見何気のない石でも、そこにはいろいろな秘密が隠されています。地質に詳しい講師の先生と一緒に、太古のロマンを探ってみませんか？（詳細は裏面）

- 【主催】 環境省 近畿地方環境事務所
- 【後援】 和歌山県、串本町、地質の日推進委員会、日本地質学会、熊野自然保護連絡協議会
- 【講師】 熊野自然保護連絡協議会 後 誠介氏

第5回地質の日フィールドワーク 熊野のジオサイト 潮岬の海岸散歩

～マグマからできた岩石をたずねて～

【内 容】

吉野熊野国立公園に指定されている潮岬にて、地質観察のフィールドワークを行います

※荒天時は潮岬タワーにてセミナーを行います

第1部『画像でみる潮岬の海岸散歩』(45分)

第2部『紀伊半島沖地震・津波の話』(45分)

【日 時】平成24年5月12日(土) 13:00～15:00

【集合場所】潮岬タワー前(地図参照)

【参加費】100円(保険代) ※雨天時は200円(潮岬タワー入場料)

【定 員】25名(先着順)

【持 ち 物】動きやすい服装・靴、帽子、タオル、飲み物
あればカメラ・双眼鏡

【お申込み】熊野自然保護官事務所に電話で申込み
tel: 0735-22-0342 (平日 9:00～17:00)

